

取扱説明書

RadiForce™ G51/G31

モノクロ液晶モニター

電源などの差異がありますので、日本国内でのご購入、ご使用の際は、本書の日本語のページをご覧ください。
その他の国、地域でのご購入、ご使用の際は、その他の言語のページをご覧ください。

当製品を用いる装置を設計・使用する場合は、IEC60601-1-1 の規格要求に従って下さい。



絵表示について







本書では以下のような絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。

	注意（警告を含む）を促すものです。たとえば  は「感電注意」を示しています。
	禁止の行為を示すものです。たとえば  は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示するものです。たとえば  は「アース線を接続すること」を示しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会(旧日本電子工業振興協会)の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しております。しかし、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの漏洩電流に関するガイドライン(PC-11-1988)に適合しております。

本装置は、平成 6 年 10 月 3 日付け経済産業省エネルギー庁公益事業部長通達、6 資公部 第 378 号、家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

Copyright© 2003 株式会社ナナオ All rights reserved.


1. 本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

RadiForce、PowerManager は株式会社ナナオの商標です。

EIZO、ScreenManager は株式会社ナナオの登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

もくじ

 使用上の注意.....	4
第1章 はじめに.....	9
1-1. 特長.....	9
1-2. 梱包品の確認.....	9
1-3. 各部の名称.....	10
第2章 接続手順.....	12
第3章 ScreenManager.....	15
3-1. 操作方法.....	15
3-2. 機能一覧.....	16
3-3. 特殊機能.....	17
3-4. 節電設定について.....	18
第4章 キャリブレーションをする.....	19
第5章 USB (Universal Serial Bus) の活用.....	22
第6章 アーム取付方法.....	24
第7章 故障かなと思ったら.....	26
第8章 お手入れ.....	28
第9章 仕様.....	29
第10章 用語集.....	34
アフターサービス.....	36

⚠ 使用上の注意

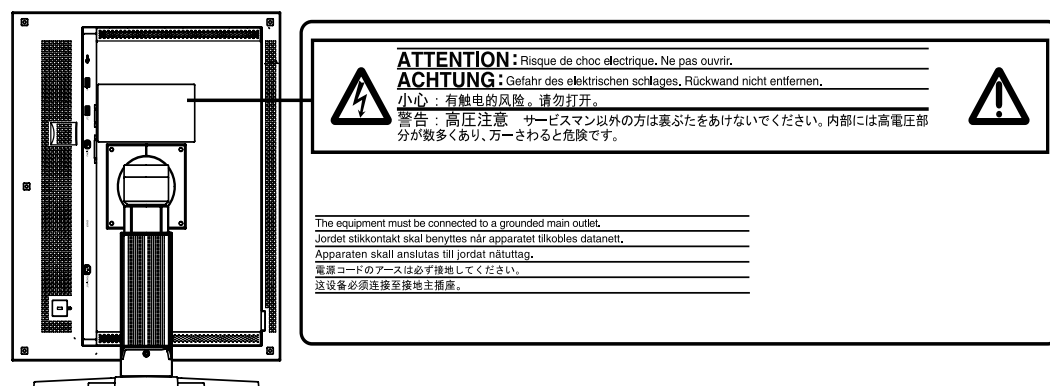
重要

- 本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

- ご使用前には、「使用上の注意」および本体の「警告表示」をよく読み、必ずお守りください。

【警告表示位置】



【本体に使われている記号】

記号	使われている場所	意味
○	側面	主電源スイッチ 本機の主電源をオフにします。
⏻	側面	主電源スイッチ 本機の主電源をオンにします。
⏻	前面 コントロールパネル	電源ボタン
~	背面 ネームプレート	交流
⚡	背面 ネームプレート	危険警告・感電
⚠	背面 ネームプレート	注意 取扱説明書内、「絵表示」参照

警告

万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店またはエイゾーサポートに連絡する

そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。



裏ふたを開けない、製品を改造しない

本製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。



修理は販売店またはエイゾーサポートに依頼する

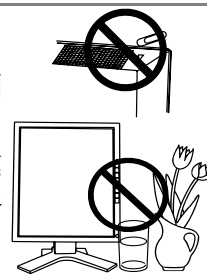
お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。



異物を入れない、液体を置かない

本製品内部に金属、燃えやすい物や液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

万一、本製品内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、点検・修理のため販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。



丈夫で安定した場所に置く

不安定な場所に置くと、落下することがあり、けがの原因となります。

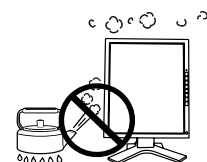
万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



次のような場所には置かない

火災や感電、故障の原因となります。

- 屋外。車両・船舶などへの搭載。
- 湿気やほこりの多い場所。浴室、水場など。
- 油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く。
- 可燃性ガスのある環境。



警告

プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。



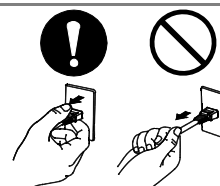
付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する

付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。
誤った接続をすると火災や感電の原因となります。



電源コードを抜くときは、プラグ部分を持つ

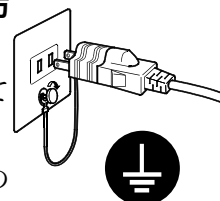
コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。



電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全（感電防止）および電磁界放射低減のため、アースリード（緑）を必ず接地する

なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。

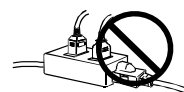
二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。



次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。

- 取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続。
- タコ足配線。



電源コードを傷つけない

電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、電源プラグやコードには触れない

感電の原因となります。



警告

アーム（または他のスタンド）を使用する場合は、それらの取扱説明書の指示にしたがい、本機スタンドを固定しているネジを使用し、確実に設置する
確実に設置されていないと、外れたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。また、取り外したスタンドを再度取り付ける場合には、必ず同じネジを使用し、確実に固定してください。



液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない

もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。

万一、漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。



ごみ廃棄場で処分されるごみの中に本製品を捨てない

本製品に使用の蛍光管（バックライト）の中には水銀が含まれているため、廃棄は地方自治体の規則に従ってください。



注意

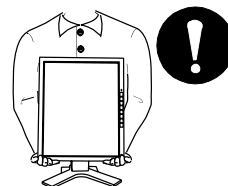
運搬のときは、接続コードやオプション品を外す

コードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れたりして、けがの原因となります。



本製品を移動させるときは、右図のように画面の下部を両手で持つ

落としたりするとけがや故障の原因となります。



通風孔をふさがない

- 通風孔の上や周囲にものを置かない。
- 風通しの悪い、狭いところに置かない。
- 横倒しや逆さにして使わない。

通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。



注意

濡れた手で電源プラグに触れない

感電の原因となります。



電源プラグの周囲にもものを置かない

火災や感電防止のため、異常が起きた時すぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。



電源プラグ周辺は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。



クリーニングの際は電源プラグを抜く

プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。



長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源スイッチを切った後、電源プラグも抜く



液晶パネルについて

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つために、明るさは450cd/m²以下（出荷設定状態ブライトネス 約70%）でご使用ください。

画面上に欠点、発光している少数のドットが見られることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、製品本体の欠陥ではありません。

液晶パネルに使用される蛍光管（バックライト）には寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはエイゾーサポートにお問い合わせください。

液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。（液晶パネルを押したあとが残った場合、画面全体に白い画像を表示すると解消されることがあります。）

液晶パネルを固いものや先の尖ったもの（ペン先、ピンセット）などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

第1章 はじめに

このたびは当社モノクロ液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ごぞいます。

1-1. 特長

- DVI (p.34) デジタル入力 (TMDS (p.34)) 対応
- G51: 表示解像度: 5M ピクセル (2048 ドット×2560 ライン)
水平周波数: 99.9~107.9kHz
垂直周波数: 47.06~53.06Hz
- G31: 表示解像度: 3M ピクセル (1536 ドット×2048 ライン)
水平周波数: 92.86~96.72kHz
垂直周波数: 60Hz
- USB ハブ機能搭載 (p.22)
- 高さ調整機能付きスタンドによる、自由な高さ調整
- スリムエッジ (狭額縁) 仕様
- パワーセーブ機能(p.18) (DVI-DMPPM(p.34))

注意点

- 水平/垂直周波数は専用タイミングのみに対応しています。

1-2. 梱包品の確認

以下のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

- モニター本体^{※1}
- 電源コード
- 二芯アダプタ
- 信号ケーブル (FD-C39)
- 取扱説明書 (本書)
- 保証書

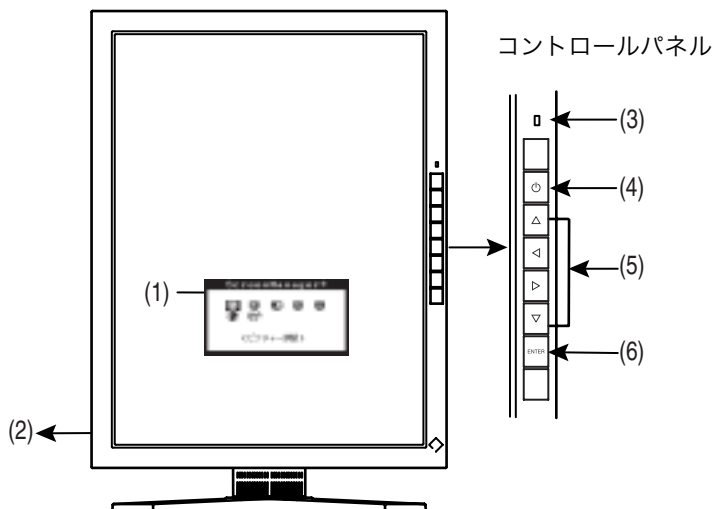
※1 梱包状態ではパネル部は、横型表示になっています。パネル部を反時計回りに 90° 回転させて縦型表示にしてからご使用ください。

参考

- 梱包箱や梱包材は、本機の移動や輸送用に保管していただくことをおすすめします。



1-3. 各部の名称

前面 (G51 を例にしています)



- (1) ScreenManager®
 (2) I/O 主電源スイッチ
 (3)  電源ランプ※1

緑	オペレーションモード
オレンジ	節電モード
オレンジ2回点滅	節電モード (オフモード)
オレンジゆっくり点滅	電源ボタンオフ状態 (主電源スイッチオン)
消灯	電源オフ

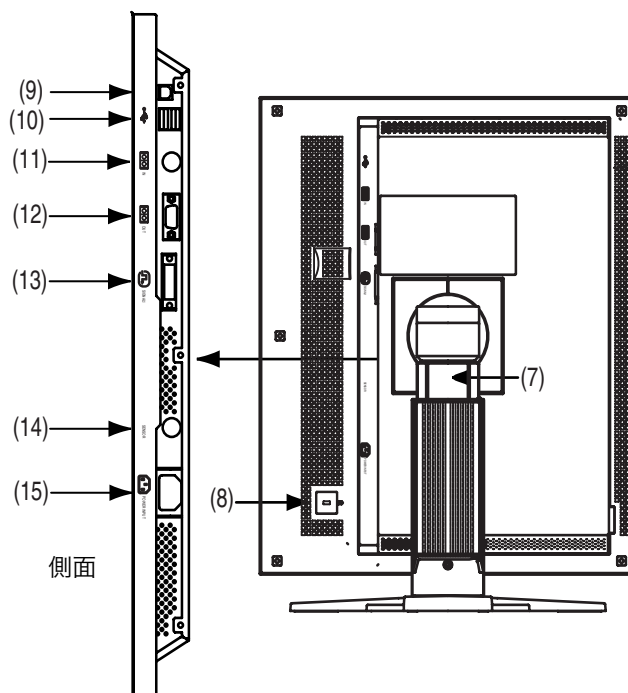
- (4)  電源ボタン
 (5)  コントロールボタン (上・左・右・下) ※2
 (6) ENTER エンターボタン

※1 画面表示時 (オペレーションモード) の電源ランプ (緑) を無灯にすることができません (p.16参照)


オフタイマー時の電源ランプ表示については p.17を参照してください。


※2 ScreenManager<その他>メニューの<設置方向> (p.16参照) を「横置き」に設定すると、右・上・下・左に変わります。


背面 (G51 を例にしています)





(7) 高さ調整機能付きスタンド^{※3}

(8)  盗難防止用ロック^{※4}


(9)  USB アップストリームポート (1ポート)

(10)  USB ダウンストリームポート (2ポート)

(11)  IN コネクタシリアルポート・リモート IN (Mini DIN 6 pin) ^{※5}

(12)  OUT シリアルポート・リモート OUT (D-Sub 9 pin) ^{※5}

(13)  DVI-D 入力コネクタ

(14)  SENSOR シリアルポート・フォトセンサーコネクタ (Mini DIN 8 pin) ^{※6}

(15)  電源コネクタ

^{※3} 本機はモニターの横型表示に対応しています。(時計回りに 90° 回転させることができます。)

また本機はスタンド部分を取り外してアーム (別のスタンド) を取り付けすることができます (p.24参照)。

^{※4} 盗難防止用ロックは、Kensington 社製のマイクロサーバーセキュリティシステムに対応しています。

^{※5} キャリブレーションをする場合に使用します (p.19参照)。周辺機器の接続には使用できません。

^{※6} キャリブレーション用コネクタです。本機専用キャリブレーションキットをお買い求めください (p.32参照)。

第 2 章 接続手順

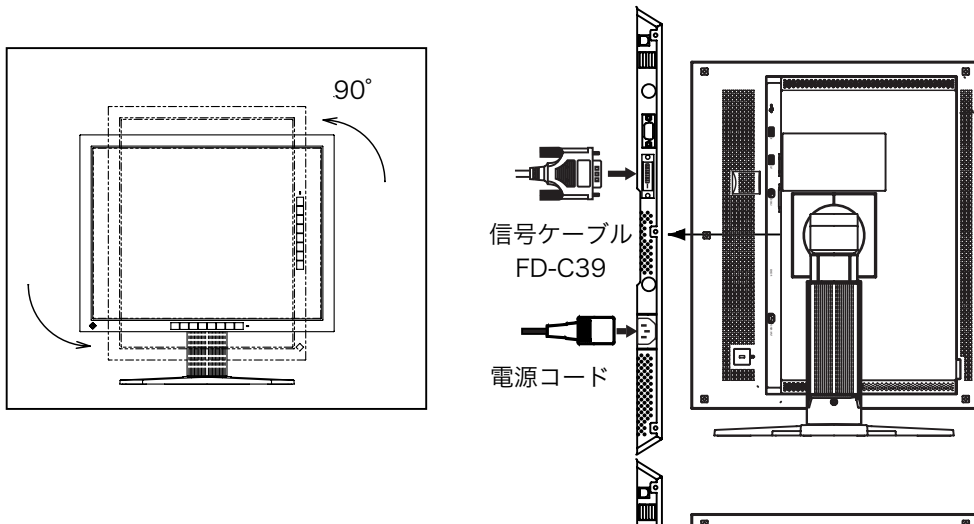
注意点


- モニターとコンピュータの電源が入っていないことを確認してください。
- 接続の際はコンピュータの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

1. モニターを反時計回りに 90° 回転させて、縦型表示にします。

2. 信号ケーブルを信号入力コネクタとコンピュータに接続します。

信号ケーブル接続後、各コネクタの固定ネジを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。



ケーブル		
信号ケーブル (付属 FD-C39) 	ビデオ出力コネクタ/ DVI コネクタ	専用グラフィックスボード※1

注意点

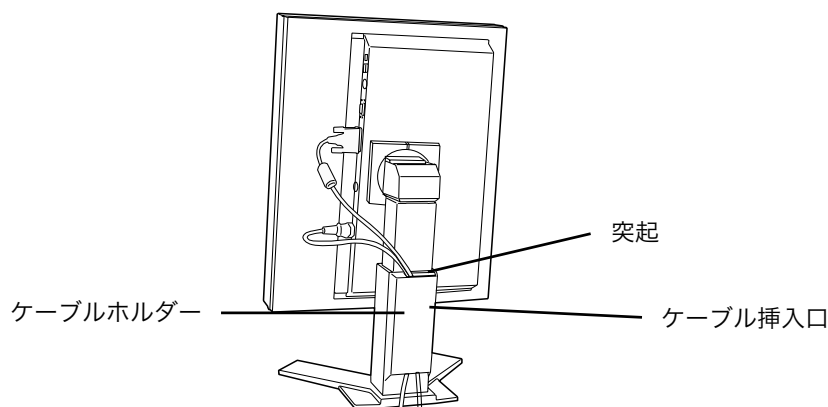
- カラーグラフィックスボードには対応していません。

3. 付属の電源コードを電源コネクタに接続します。

4. ケーブル類をケーブルホルダーに収納します。

注意点

- ケーブル類をケーブルホルダーに収納する場合、またはケーブルホルダーから排出する場合は、ケーブルの挿入口の突起をつまんでケーブル挿入口を開閉してください。
- ケーブル類を収納する場合は、スタンドの昇降を考慮して、長さに多少の余裕をもたせてください。また、ケーブル挿入口側にケーブル類を引き回して収納してください。

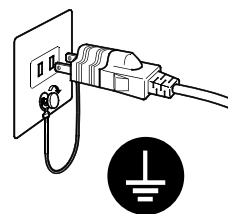
**5. 電源コードを電源コンセントに接続します。****⚠ 警告****付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する**

付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。

誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

**電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全（感電防止）および電磁界放射低減のため、アースリード（緑）を必ず接地する**

なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に触れないようにしてください。



6. 電源を入れます。

モニターの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。

電源ランプが点灯（緑）し、画面が表示されます。

電源スイッチを入れても画面が表示されない場合には、「第7章 故障かなと思ったら (p.26)」を参照してください。

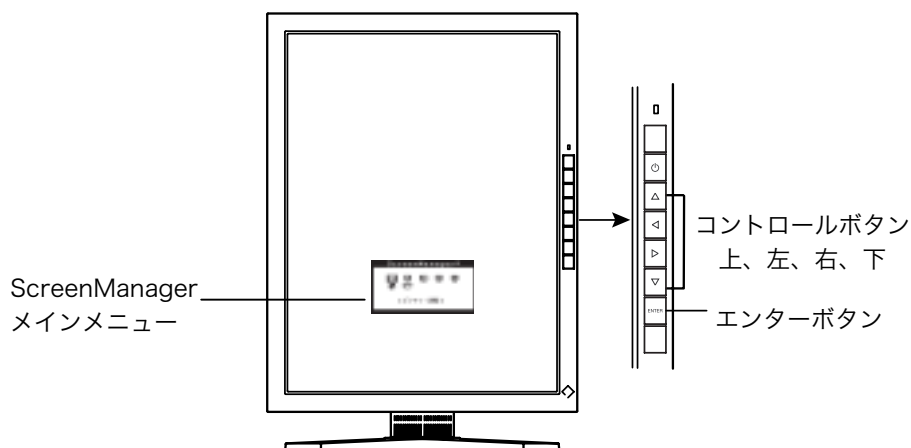
使用後は、電源を切ってください。

参考

- 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響を及ぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- 長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1 時間に 10 分程度の休憩を取ってください。

第 3 章 ScreenManager

3-1. 操作方法



1. メニューの表示

コントロールパネルのエンターボタンを押し、メインメニューを表示します。

2. 調整/設定

- (1) コントロールボタンで、調整/設定したい項目を選択し、エンターボタンを押して、選択した項目のサブメニューを表示します。
- (2) コントロールボタンで、調整/設定したい項目を選択し、エンターボタンを押して、選択した項目の調整/設定メニューを表示します。
- (3) コントロールボタンで調整/設定し、エンターボタンを押して確定します。

3. 終了

- (1) サブメニューより<リターン>を選択し（下ボタンを 2 回押すと移動します。）、エンターボタンを押して、メインメニューに戻ります。
- (2) メインメニューより<メニューオフ>を選択し（下ボタンを 2 回押すと移動します。）、エンターボタンを押して、ScreenManager を終了します。

参考

- エンターボタンをすばやく続けて 2 回押すと、どの調整メニューからでも ScreenManager を終了することができます。

3-2. 機能一覧

ScreenManager の調整、および設定項目一覧表です。

メインメニュー	サブメニュー		調整/設定内容
ピクチャー調整	ブライトネス ^{※1}		画面全体の明るさを調整する
	ロック解除 ^{※2}		ロックを解除する (p.20)
LUT 設定	デフォルト・ノーマル ^{※3} ・ カスタム ^{※4}		LUT (ルックアップテーブル) (p.34) の設定を選択する
PowerManager	DVI DMPM		「3-4. 節電設定について」 (p.18) 参照
その他	オフタイマー		タイマー (使用時間) を設定する (p.17)
	メニュー設定	メニューポジション	メニュー位置を移動する
		メニューオフタイマー	メニュー表示時間を設定する
	設置方向		モニターの設置方向に合わせてメニューの表示方向を変更する
	ID ^{※2}		モニターの ID 番号 (1~4) を設定する (p.21)
	電源ランプ		画面表示時の電源ランプ (緑) を無灯にする
	LUT レベル		表示階調のなめらかさを切り替える
	リセット		調整/設定状態をすべて初期設定に戻す (p.30)
インフォメーション	インフォメーション		設定状況および機種名、製造番号、モニターの使用時間 ^{※5} を確認する
言語選択	英語・日本語		ScreenManager の言語を選択する

※1 直接コントロールボタンを押しても、ブライトネスの調整ができます。調整後はエンターボタンを押してください。

※2 キャリブレーション時に使用します。(p.19)

※3 パネル本来の特性で画面を表示したい場合に「ノーマル」を選択します。

※4 「カスタム」には、キャリブレーション後の設定値が自動的に保存されます。

※5 工場検査などのため、購入時に使用時間が「0」ではない場合があります。

3-3. 特殊機能

調整ロック機能

一度調整/設定した状態をむやみに変更したくないときにご利用ください。

ロックされる機能	● ScreenManager による調整/設定
ロックされない機能	● コントロールボタンによるブライトネス調整

[設定方法]

- (1) コントロールパネルの電源ボタンを押していったん電源を切ります。
- (2) エンターボタンを押しながら電源を入れと、調整ロックがかかり画面が表示されま
す。

[解除方法]

- (1) コントロールパネルの電源ボタンを押していったん電源を切ります。
- (2) エンターボタンを押しながら再度電源を入れると、調整ロックが解除され画面が
表示されます。

タイマー機能

モニターの使用時間を設定することにより、設定した時間が終了すると自動的にモニター
の電源がオフされます。モニターに長時間同じ画像を表示していると生じる残像
現象 (p.34) を軽減させるための機能です。一日中同じ画像を表示しておくような場
合にご利用ください。

[設定方法]

- (1) ScreenManager<その他>メニューより<オフタイマー>を選択します。
- (2) 「有効」を選択した後、モニターの使用時間 (1H~23H) を設定します。

[オフタイマーの流れ]

タイマー	モニターの状態	電源ランプ
設定時間 (1H~23H)	オン	緑点灯
設定時間終了 15 分前	予告期間*	緑点滅
設定時間終了後	電源オフ	オレンジゆっくり点滅

* 予告期間中にコントロールパネルの電源ボタンを押すと、押した時点から 90 分延長するこ
とができます。延長は制限がなく何度でもできます。

[復帰方法]

コントロールパネルの電源ボタンを押します。

注意点

- 節電モード時でもオフタイマーは機能しますが、予告機能は働きません。予告なし
に電源がオフされます。

3-4. 節電設定について

ScreenManager の<PowerManager>メニューで節電機能を設定できます。

注意点

- 完全な節電のためにはモニターの主電源をオフすることをおすすめします。また、電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。
- モニターが節電モードに入っても、USB 機器が接続されている場合、USB 機器は動作します。そのためモニターの消費電力は、節電モードであっても接続される機器によって変化します。

本機は DVI DMPM (p.34) に準拠しています。

[設定方法]

- (1) コンピュータの節電機能を設定します。
- (2) <PowerManager>メニューより「DVI DMPM」を選択します。

[節電の流れ]

コンピュータの設定に連動し 5 秒後に節電モードに入ります。

コンピュータの状態	モニターの状態	電源ランプ
オン	オペレーションモード	緑
節電モード	節電モード	オレンジ
オフモード	節電モード	オレンジ点滅 (2 回ずつ)

[復帰方法]

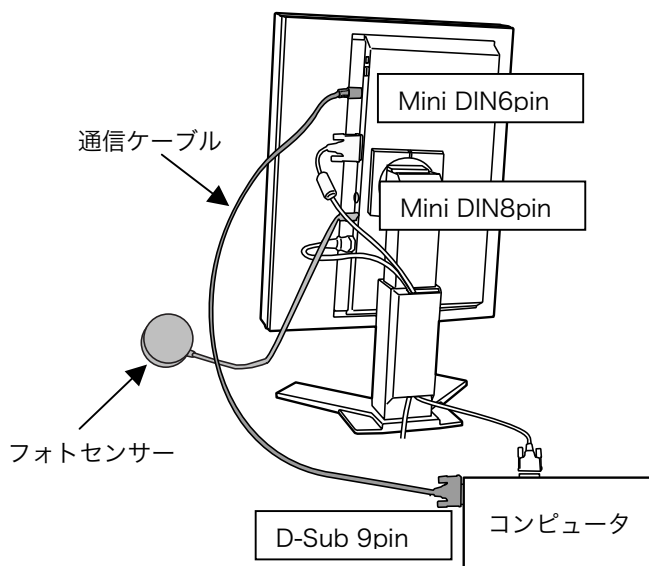
コンピュータ/節電モードからの復帰: キーボードまたはマウスを操作します。
コンピュータ/オフモードからの復帰: コンピュータの電源を入れます。

第4章 キャリブレーションをする

本機専用のキャリブレーションキット（オプション p.32参照）を使用して、モニターのキャリブレーションをすることができます。

キャリブレーションキットの内容

- フォトセンサー×1
- 通信ケーブル×4
- キャリブレーション用ソフトウェア



1. グラフィックスボードに以下の設定項目がある場合、グラフィックスボードの取扱説明書を参照し設定します。
 - 階調設定を「リニア」または「スタティック・グレー」に設定する
2. コンピュータのシリアルポート（D-Sub 9pin）とモニターのリモート IN コネクタ（Mini DIN 6pin）を通信ケーブルで接続します。
3. フォトセンサーコネクタ（Mini DIN 8pin）にフォトセンサーを接続します。
4. キャリブレーション用ソフトウェアをインストールし、キャリブレーションをおこないます。
使用方法については、ソフトウェアの取扱説明書をお読みください。

参考

- 接続後は、通信ケーブルをケーブルホルダーに収納してください。(p.12参照)
- キャリブレーション中は、ブライトネスの調整はできません。
- キャリブレーションをおこなった後は、自動的に調整機能がロックされ、ブライトネスなどの調整ができません。ロックの解除方法は以下を参照してください。

キャリブレーション後のロック解除機能

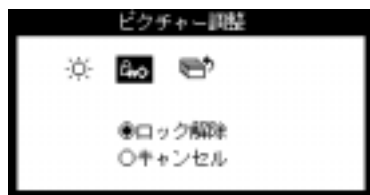
キャリブレーションをおこなった後は、自動的に調整機能がロックされ、ブライトネスなどの調整ができなくなります。

ScreenManager を使って、ロックを解除することができます。

ロックされる機能	<ul style="list-style-type: none">● ブライトネス調整（コントロールボタンによる調整含む）● LUT 設定
----------	---

[解除方法]

- (1) <ピクチャー調整>メニューの<ロック解除>を選択します。
- (2) 「ロック解除」を選択します。

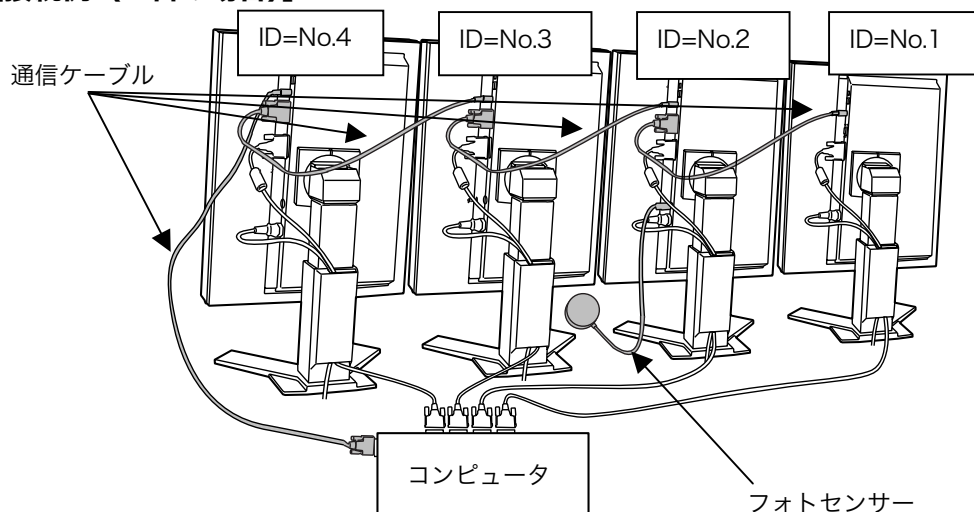
**注意点**

- <その他>メニューのリセット機能を実行すると、同時にロックも解除されます。

複数台のモニターを一度にキャリブレーションする場合

モニターを 4 台まで通信ケーブルで接続すると、同時にキャリブレーションができます。

【接続例（4台の場合）】



1. コンピュータのシリアルポート（D-Sub 9pin）と 1 台目のモニターのリモート IN コネクタ（Mini DIN 6pin）を通信ケーブルで接続します。
2. 1 台目のモニターの OUT（D-Sub 9pin）コネクタと 2 台目のモニターの IN（Mini DIN 6pin）コネクタを通信ケーブルで接続します。
3. 同じように、2 台目と 3 台目、3 台目と 4 台目を接続します。
4. ScreenManager を使って、モニターの ID 番号を設定します。

【設定方法】

- (1) <その他>メニューの<ID>を選択します。
 - (2) ID 番号（1～4）を選択します。（同じ ID 番号を設定しないでください。）
5. いずれかのモニターのフォトセンサーコネクタ（Mini DIN 8pin）に、フォトセンサーを接続します。

第5章 USB (Universal Serial Bus) の活用

本機は USB 規格に対応しているハブを搭載しています。USB 対応のコンピュータまたは他の USB ハブに接続することにより、本機が USB ハブとして機能し、USB に対応している周辺機器と接続できます。

必要なシステム環境

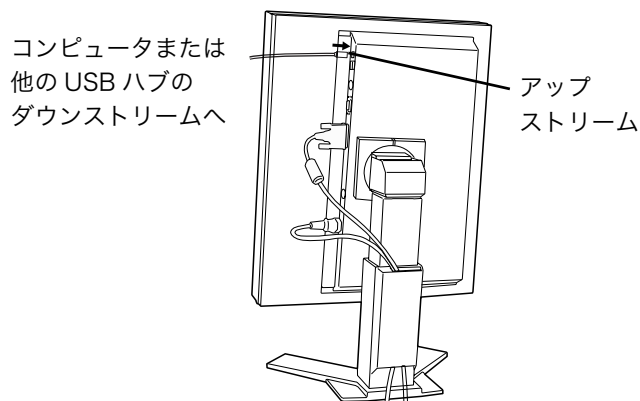
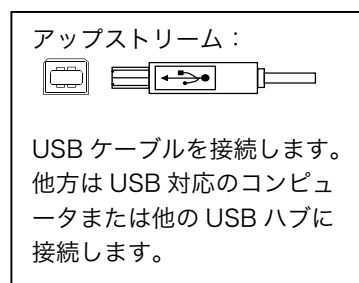
- USB ポートを搭載したコンピュータ、あるいは USB 対応のコンピュータに接続している他の USB ハブ
- USB ケーブル

注意点

- 使用するコンピュータ、OS および周辺機器によっては動作しない場合があります。各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。
- モニターの主電源が入っていないと、ダウンストリームに接続している周辺機器は動作しません。
- モニターが節電モードの状態に入っても、USB ポート（アップストリームおよびダウンストリーム）に接続されている機器は動作します。

接続方法 (USB 機能のセットアップ方法)

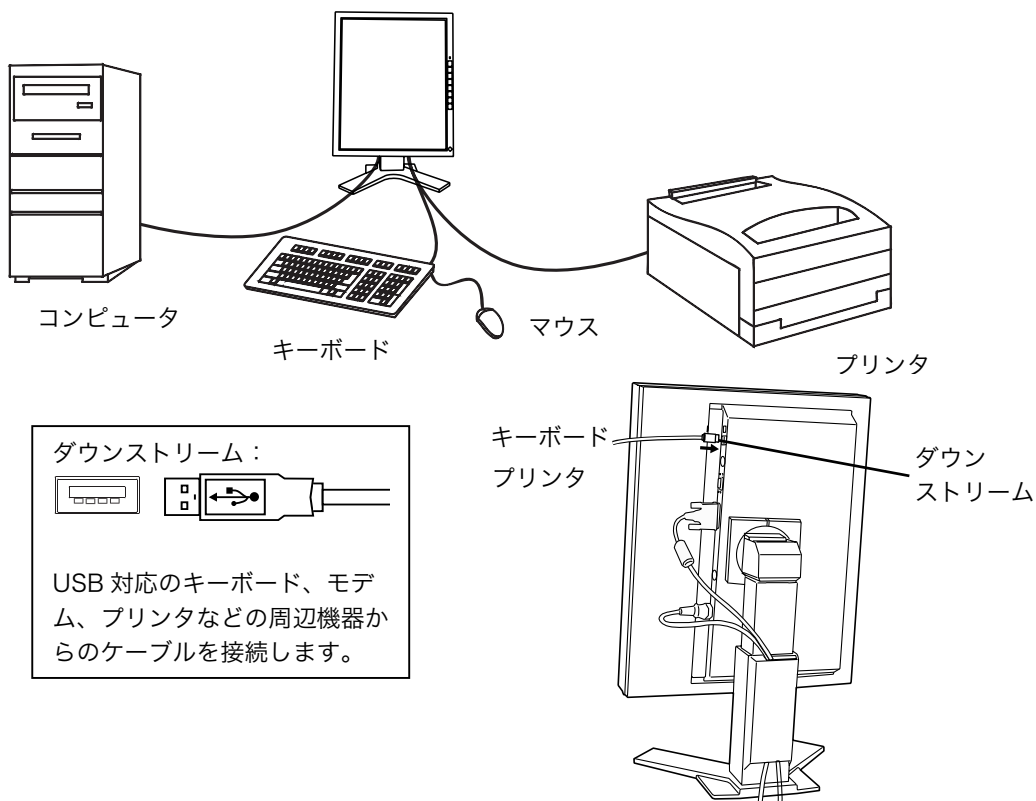
1. はじめにコンピュータとモニターを信号ケーブルで接続し (p.12参照)、コンピュータを起動しておきます。
2. USB 対応のコンピュータ (あるいは他の USB ハブ) のダウンストリームとモニターのアップストリームを USB ケーブルで接続します。



USB ケーブルを接続すると自動的に USB 機能がセットアップされます。

3. セットアップが完了すると、モニターがUSB ハブとして機能し、さまざまな USB 対応の周辺機器をモニターの USB ポート (ダウンストリーム) に接続することができます。

[接続例]



第6章 アーム取付方法

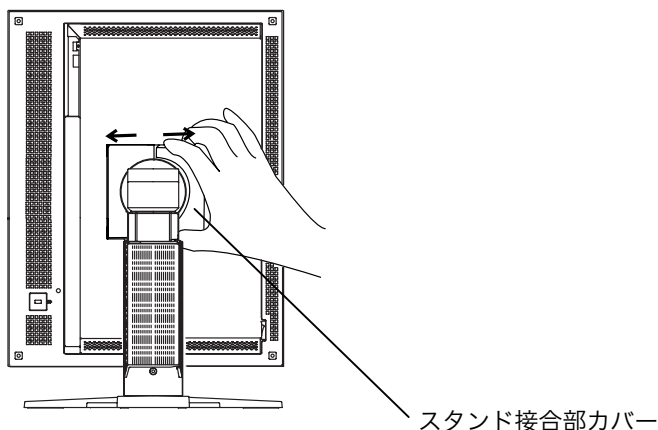
本機はスタンド部分を取り外すことによって、アーム（あるいは別のスタンド）に取り付けることが可能になります。

注意点

- 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、以下の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認のうえ、お選びください。
 - 取付部のネジ穴間隔：100 mm x 100 mm（VESA 規格準拠）
 - 耐荷重：モニター本体（スタンドなし）とケーブルなどの装着品の総重量に耐えられること
- ケーブル類は、アームを取り付けた後に接続してください。

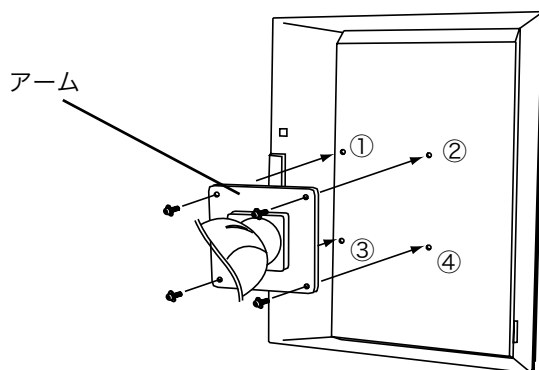
取付方法

1. スタンド接合部のカバーの中央部（上下）を押さえ、左右にスライドさせて取り外します。



2. 液晶パネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。
3. スタンド部分を取り外します。（別途ドライバーを準備ください。）
ドライバーを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ（M4×10mm Ni/Fe：4箇所）を取り外します。

4. モニターをアーム（またはスタンド）に取り付けます。




取付用ネジ：M4×10mm Ni/Fe：4箇所

第7章 故障かなと思ったら

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

- 画面が表示されない場合 → 項目 1、2 を参照してください。
- 画面に関する症状 → 項目 3～6 を参照してください。
- その他の症状 → 項目 7、8 を参照してください。
- USB に関する症状 → 項目 9、10 を参照してください。

症状	チェックポイント/対処方法
1. 画面が表示されない <ul style="list-style-type: none"> ● 電源ランプが点灯しない 	<input type="checkbox"/> 電源コードは正しく差し込まれていますか。 <input type="checkbox"/> 電源スイッチを切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。
<ul style="list-style-type: none"> ● 電源ランプが点灯：緑色 ● 電源ランプが点灯：オレンジ色 ● 電源ランプが点灯：オレンジ色（ゆっくり点滅） ● 電源ランプが点灯：オレンジ色（2回点滅） 	<input type="checkbox"/> ブライツネスの設定を確認してみてください。 <input type="checkbox"/> マウス、キーボードを操作してみてください。（→p.18参照） <input type="checkbox"/> 電源ボタンを押してみてください。 <input type="checkbox"/> コンピュータの電源を入れてみてください。
2. 以下のようなメッセージが表示される（この表示は約 40 秒間表示されます。） <ul style="list-style-type: none"> ● 信号が入力されていない場合の表示です。 <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>No Signal</p> </div>	<p>このメッセージはモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。</p> <input type="checkbox"/> コンピュータによっては電源投入時に信号がすぐに出力されないため、左のようなメッセージが表示されることがあります。 <input type="checkbox"/> コンピュータの電源は入っていますか。 <input type="checkbox"/> 信号ケーブルは正しく接続されていますか。
3. 画面が明るすぎる/暗すぎる	<input type="checkbox"/> <ブライツネス>を調整してください。（液晶モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、エイゾーサポートにご相談ください。）
4. 残像が現れる	<input type="checkbox"/> 長時間同じ画像を表示していると、表示を変えた時に前の画像の残像が現れることがあります。これは液晶の特性によるもので、別の画像を表示してしばらく経過すると解消します。

症状	チェックポイント/対処方法
5. 画面に点灯しないドットが残る	<input type="checkbox"/> これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
6. 画面上に干渉縞が見られる/パネルを押しあとの消えない	<input type="checkbox"/> 画面全体に白い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。
7. コントロールボタンを押すと、以下の画面が表示され、操作できない 	<input type="checkbox"/> キャリブレーションをおこなった後は、ブライトネス調整が自動的にロックされます。ロックの解除方法は p.20を参照してください。
8. ScreenManager のメインメニューが起動できない	<input type="checkbox"/> 調整ロックが機能していないか確認してみてください。(→p.17参照)
9. USB 機能のセットアップができない	<input type="checkbox"/> USB ケーブルは正しく差し込まれていますか。 <input type="checkbox"/> ご使用のコンピュータおよび OS が USB に対応しているかご確認ください。(各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。) <input type="checkbox"/> コンピュータに搭載されている BIOS の USB に関する設定をご確認ください。(詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。)
10. コンピュータが動作しない/接続した周辺機器が動作しない	<input type="checkbox"/> USB ケーブルは正しく差し込まれていますか。 <input type="checkbox"/> 別の USB ポートに差し替えてみてください。別のポートで正しく動作した場合は、エイゾーサポートにご相談ください。(詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。) <input type="checkbox"/> 次の動作を試してみてください。 <ul style="list-style-type: none"> ● コンピュータを再起動してみる ● 直接コンピュータと周辺機器を接続してみる モニター (USB ハブ) に接続しない状態で各機器が正常に動作する場合は、お買い求めの販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

第8章 お手入れ

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。

注意点

- 溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナなど）は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。

キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。（使用不可の洗剤については上記の注意を参照してください。）

液晶パネル面

- 汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- 落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

参考

- パネル面のクリーニングには ScreenCleaner（オプション p.32参照）をご利用いただくことをおすすめします。

第9章 仕様

G51

液晶パネル	54cm (21.3) 型モノクロ TFT アンチグレア、ハードコート 2H 応答時間：約 100ms	
視野角	上下 170°、左右 170°	
ドットピッチ	0.165mm	
水平走査周波数	99.9~107.9kHz (専用タイミングのみサポート)	
垂直走査周波数	47.06~53.06Hz (専用タイミングのみサポート)	
解像度	5M ピクセル (2048 ドット×2560 ライン)	
ドットクロック	142~152MHz	
グレースケール	3061 階調中 1024 階調表示	
表示サイズ (水平×垂直)	337.9mm×422.4mm	
電源	100VAC±10%、50/60Hz、0.9-0.6A	
消費電力	最小 (通常)：70W、最大：85W (USB 使用時) 節電モード：6W 以下 (USB 機器未接続時) 電源スイッチオフ時：0W	
信号入力コネクタ	DVI-D コネクタ×1	
デジタル信号伝送方式	TMDS (Single Link)	
寸法 (本体)	388mm (幅) × 509~591 (高さ) × 209mm (奥行き)	
寸法 (スタンドなし)	388mm (幅) × 472mm (高さ) × 83.5mm (奥行き)	
重量 (本体)	9.5kg	
重量 (スタンドなし)	6.3kg	
環境条件	温度	動作温度範囲：0°C~40°C 輸送および保存温度範囲：-20°C~60°C
	湿度	相対湿度範囲：30%~80% R.H. (非結露状態)
	気圧	860~1060hPa.
USB 規格	Rev. 1.1 準拠	
通信速度	12 Mbps (フルスピード)、1.5 Mbps (ロースピード)	
ダウンストリーム供給電流	最大 500 mA/1 ポート	
USB ポート	アップストリーム×1、ダウンストリーム×2	
適合規格	VCCI クラス A	

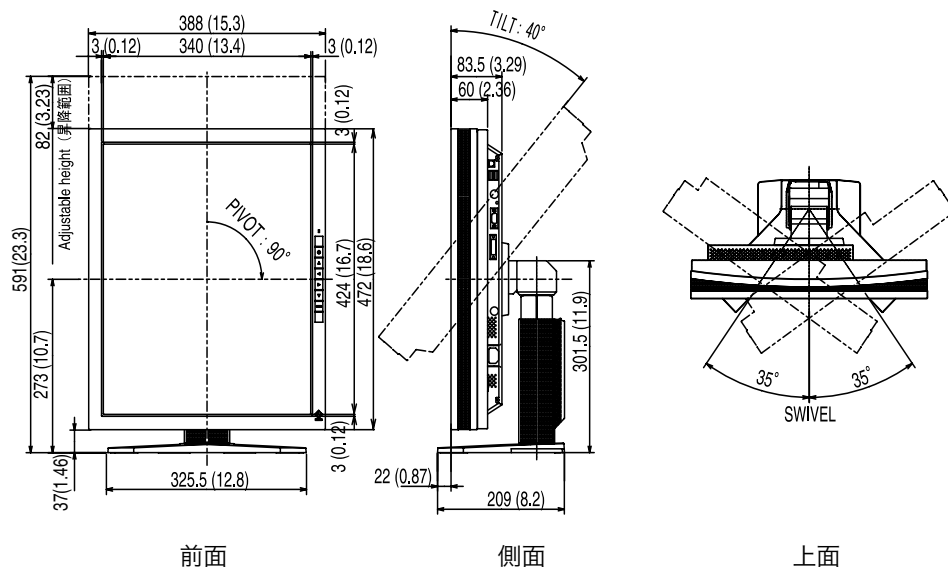
G31

液晶パネル	53cm (20.8) 型モノクロ TFT アンチグレア、ハードコート 2H 応答時間：約 50ms	
視野角	上下 170°、左右 170°	
ドットピッチ	0.207mm	
水平走査周波数	92.86~96.72kHz (専用タイミングのみサポート)	
垂直走査周波数	60Hz (専用タイミングのみサポート)	
解像度	3M ピクセル (1536 ドット×2048 ライン)	
ドットクロック	120~132MHz	
グレースケール	3061 階調中 1024 階調表示	
表示サイズ (水平×垂直)	318.0mm×423.9mm	
電源	100VAC±10%、50/60Hz、0.9-0.6A	
消費電力	最小 (通常)：70W、最大：85W (USB 使用時) 節電モード：6W 以下 (USB 機器未接続時) 電源スイッチオフ時：0W	
信号入力コネクタ	DVI-D コネクタ×1	
デジタル信号伝送方式	TMDS (Single Link)	
寸法 (本体)	368mm (幅) × 510~592 (高さ) × 209mm (奥行き)	
寸法 (スタンドなし)	368mm (幅) × 474mm (高さ) × 83.5mm (奥行き)	
重量 (本体)	9.5kg	
重量 (スタンドなし)	6.3kg	
環境条件	温度	動作温度範囲：0°C~40°C 輸送および保存温度範囲：-20°C~60°C
	湿度	相対湿度範囲：30%~80% R.H. (非結露状態)
	気圧	860~1060hPa.
USB 規格	Rev. 1.1 準拠	
通信速度	12 Mbps (フルスピード)、1.5 Mbps (ロースピード)	
ダウンストリーム供給電流	最大 500 mA/1 ポート	
USB ポート	アップストリーム×1、ダウンストリーム×2	
適合規格	VCCI クラス A	

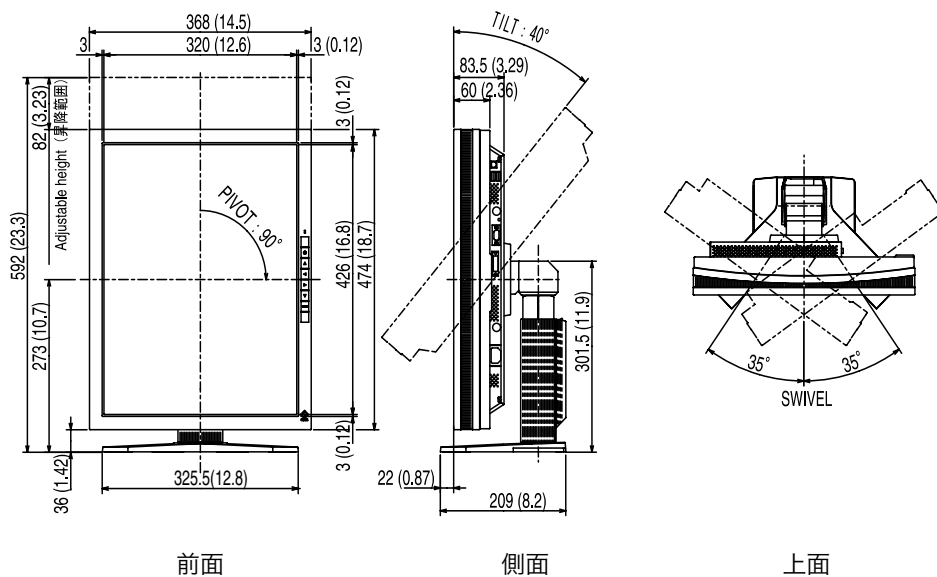
■外観寸法

単位 : mm (inch)

G51



G31



■主な初期設定（工場出荷設定）値

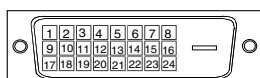
PowerManager	DVI DMPM
オフタイマー	無効
メニューオフタイマー	45 秒
設置方向	縦置き
ID	1
LUT レベル	3061
言語選択	日本語

■別売オプション品一覧

キャリブレーションキット	EIZO 「RadiForce Calibration Kit GX1」 (内容：フォトセンサー×1、通信ケーブル×4、キャリブレーション用ソフトウェア)
クリーニングキット	EIZO 「ScreenCleaner」

■入力信号接続

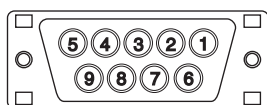
● DVI-D コネクタ



ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	TMDS Data2-	9	TMDS Data1-	17	TMDS Data0-
2	TMDS Data2+	10	TMDS Data1+	18	TMDS Data0+
3	TMDS Data2/4 Shield	11	TMDS Data1/3 Shield	19	TMDS Data0/5 Shield
4	NC*	12	NC	20	NC
5	NC	13	NC	21	NC
6	DDC Clock (SCL)	14	+5V Power	22	TMDS Clock shield
7	DDC Data (SDA)	15	Ground (For +5V)	23	TMDS Clock+
8	NC	16	Hot Plug Detect	24	TMDS Clock-

(*NC: No Connection)

● リモートアウトコネクタ (D-Sub 9pin コネクタ)



ピン No.	入力信号
1	NC*
2	RXD
3	TXD
4	NC*
5	GND
6	NC*
7	NC*
8	NC*
9	NC*

(*NC: No Connection)

● リモートインコネクタ (Mini DIN 6pin)



ピン No.	入力信号
1	NC*
2	NC
3	TXD
4	RXD
5	NC
6	GND

(*NC: No Connection)

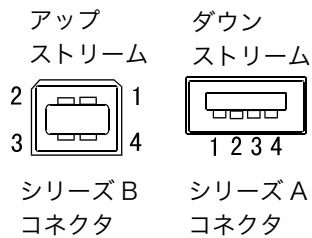
● フォトセンサーコネクタ (Mini Din 8pin)



ピン No.	入力信号
1	NC*
2	RXD
3	TXD
4	NC
5	GND
6	NC
7	NC
8	NC

(*NC: No Connection)

● USBポート (USB Revision 1.1 による)



接点番号	信号名	備考
1	VCC	ケーブル電源
2	- Data	シリアルデータ
3	+ Data	シリアルデータ
4	Ground	ケーブルグランド

第 10 章 用語集

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画面を表示させています。G51 の場合は横 2048 個、縦 2560 個、G31 の場合は横 1536 個、縦 2048 個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、 2048×2560 (G51)/ 1536×2048 (G31) の解像度であれば、画像は画面いっぱい (1 対 1) に表示されます。

残像現象

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えてしまう現象です。これは液晶の特性によるもので、別の画像を表示してしばらく経過すると解消します。

DVI

(Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレクトに伝送できます。

伝送方式に TMDS、コネクタに DVI コネクタを採用しています。デジタル入力のみ対応の DVI-D コネクタと、デジタル/アナログ入力可能な DVI-I コネクタがあります。

DVI DMPM

(DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの節電機能のことです。モニターのパワー状態については Monitor ON (オペレーションモード) と Active Off (節電モード) が必須となっています。

LUT

(Look-up table)

グラフィックスボードからの入力データをモニターに出力するときに参照する補正データのことを指します。本機では、ルックアップテーブルを使って補正された「デフォルト*」と、パネル本来の特性で画面を表示する「ノーマル」を選択することができます。「カスタム」には、キャリブレーション後の設定値が自動的に保存されます。

* 「デフォルト」はブライトネス 100% の表示で、DICOM 規格のグレースケールに調整されています。

TMDS

(Transition Minimized Differential Signaling)

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

MEMO

アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせください。

保証書・保証期間について

- この商品には保証書を別途添付しております。
- 保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
- 当社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造終了後、最低5年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。
- お早めにユーザー登録されることをおすすめいたします。（登録方法については、保証書を参照してください。）

修理を依頼される時

- 保証期間中の場合
保証書の規定にしたがい、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号/FAX 番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている8けたの番号です。例）S/N 12345678）
- 使用環境（コンピュータ/グラフィックスボード/OS・システムのバージョン/表示解像度など）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

アフターサービスについてご不明の場合には

最寄りの下記エイゾーサポートにお問い合わせください。

	TEL	FAX
エイゾーサポート仙台 〒984-0015 仙台市若林区卸町 4-3-9 バイパス斎喜ビル	(022)782-9770	(022)782-9771
エイゾーサポート東京 〒330-0834 さいたま市天沼町 1-76-1 沢田ビル	(048)642-7717	(048)642-5233
エイゾーサポート厚木 〒243-0021 厚木市岡田 3201 番地 シカシン 75 ビル	(046)229-7003	(046)229-7005
エイゾーサポート名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦 1-6-5 名古屋錦第一生命ビル	(052)232-0151	(052)232-7705
エイゾーサポート北陸 〒924-8566 石川県松任市下柏野町 153 番地	(076)274-6260	(076)274-2416
エイゾーサポート大阪 〒660-0862 尼崎市開明町 2-11 神鋼建設ビル	(06)6414-3770	(06)6414-3771
エイゾーサポート福岡 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 3-6-11 福岡フコク生命ビル	(092)762-2170	(092)715-7781

※ 営業時間/月曜日～金曜日（祝祭日及び弊社休日を除く）9:30～17:30

廃棄およびリサイクルについて

- 本製品の電子部品、プリント基板、金属部品などには重金属（鉛、クロム、水銀、アンチモン）、フッ素、ホウ素、シアン、ヒ素などが含まれています。ご使用後は、回収・リサイクルにお出してください。
- 本製品は、法人ユーザー様が使用后産業廃棄物として廃棄される場合、有償でお引取りいたします。詳細についてはエイゾークイックコールセンターまでお問い合わせください。

[エイゾークイックコールセンター]

- 電話での問合せ受付
 （本社）TEL 076-274-2474
 （東京）TEL 03-5476-8220
 （大阪）TEL 06-6396-0357
 月曜日～金曜日（祝祭日及び弊社休日をのぞく）10:00～17:00
- FAX での問合せ受付
 FAX 076-274-2416 24 時間
 但し、センターからのご回答は同センター営業時間帯（電話受付時間帯と同じ）